

Web上での宿根草枝物花木流通支援システムの導入条件

Web サイト上の注文情報交換による宿根草枝物花木の市場注文出荷の増大には、希少性のある品目等の品揃え確保、画像では伝わない質感を伝える現物の展示出荷等が必要である。

宿根草枝物花木の単価の高い販売機会である注文出荷に対応できるよう、Web サイト上に産地が品目の出荷情報を提示し、実需者からの注文を受け、市場出荷する仕組みを設定した。

1 運用で顕在化した課題

- ア 注文案件に対し、生産者側で対応が可能なかどうかその場で交渉できない。
- イ メールでの通知では、見落とす可能性がある。
- ウ 画像だけだと、質感や動き、枝の強さ等がわからない。
- エ 市場のセリで手に入る品目であれば、システム登録品の固定価格は魅力がない。
- オ 登録品目の状況が変わらないと継続して見なくなる。
- カ 注文しようとしても出荷可能数量が少なすぎるものがある。

2 対応策

- ア 市場のセリに出ない形態や、希少な物も出品しやすいことをPRする(1 ア、エ)
- イ FAX転送サービスを活用し三者に注文通知がFAXで出力されるようにする(1 イ)
- ウ 登録品目のサンプルを登録後に市場内に展示する(1 ウ)
- エ 登録候補品の品揃えを充実し、登録状況を定期的にDM、FAX等で知らせる(1 オ)
- オ 小売店の注文単位の出荷可能数量を確保するため、品目別の希望購入単位をもとに、個別の作付け下限面積を把握する(1 カ)

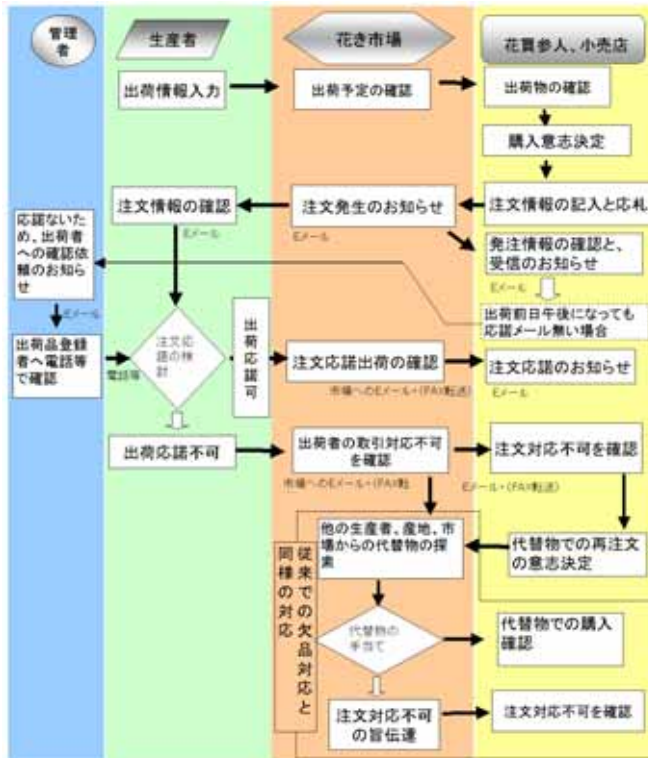


図1 システムでの情報交換とフロー



図2 品目一覧
及び注文画面

(<http://www.edahana.net/>)